

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		介護記録が上手く書けない。	介護に関する知識を身につける。 文章力を高める。	参考書・教科書を見たり、読んだりと常に開く習慣をつける。また、日々の仕事で得た知識を反復復習する。他の人の書いた記録や介護記録のある参考書を見たり、読んだりする。	6ヶ月
2		情報の共有が上手くなされないため、入居者に迷惑や不信感を抱かせる事がある。	僅かな事でも情報の共有が出来て、どの介護職員が利用者に接しても同じに出来る。	毎月の勉強会に介護の仕方や各入居者の個々問題について話し合い、出された結論については一丸として取り組む。また、お互いが仲間を助け、ユーモアのある職場にする。	10ヶ月
3		自分の気持ちが伝わる様な言葉の使い方が出来ない(利用者が怒られているとか馬鹿にされると感じてしまう)。	穏やかな言葉で話せ、自分の言いたい事が相手に伝わる。	職員同士の会話は静かにゆっくりと話す訓練をする。声の大きさや方言を気にしながら話す。お互いおかしい言葉や語調について注意し合う。「あなたの成長の為に言わせていただきます」	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月